

パートナーイベント Tokyo Docs 2015

名称：Tokyo Docs 2015
会期：2015年10月25（日）～28日（水）
会場：千代田放送会館（千代田区紀尾井町1-1）
主催：NPO 法人東京TVフォーラム（TTVF）／（一社）全日本テレビ番組製作社連盟（ATP）
後援：総務省／経済産業省／東京都／日本放送連盟（NHK）／日本民間放送連盟（民放連）／放送文化基金／
放送批評懇談会／放送人の会／全国地域映像団体協議会（全映協）／映像文化製作者連盟（映文連）
対象：放送関係者、関連団体、関係会社、学生など
来場者数：延べ1,300人

■内容

2015年のTokyo Docsは、10月25日（日）から28日（水）まで開催いたしました。
初日は「Asia Day」として、日本とアジアの制作者を主役としたセッション内容となりました。Tokyo Docsから立ち上がりNHKで放送された、国際共同製作プロジェクト「カラース・オブ・アジア2015」の作品上映会と制作者によるディスカッション、さらには2016年の完成に向けて、4本の企画が日×アジア国際共同製作企画として選考されました。
2日目以降は、企画採択権限のある欧米、ヨーロッパ、アジアから招聘したディビジョン・メーカー41名を前にして、国内19組、海外5組の企画提案者が、自らの企画を公開で提案する、ピッチングセッションを実施しました。ピッチングの後にいったディビジョン・メーカーと企画提案者の個別ミーティングでは、3日間で200件近いミーティングが行われ、多くの企画が国際共同製作に向け歩み出しました。